



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月12日
上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社大垣共立銀行
コード番号 8361 URL <https://www.okb.co.jp>
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 境 敏幸
問合せ先責任者 (役職名) 統括執行役員総合企画部長 (氏名) 筧 雅樹 TEL 0584-74-2111
四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 特定取引勘定設置の有無 無
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	28,961	△8.0	3,782	△37.2	2,824	△32.1
2020年3月期第1四半期	31,489	4.9	6,031	36.9	4,161	39.6

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 12,202百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 530百万円 (△87.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	67.59	67.50
2020年3月期第1四半期	99.60	99.47

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	6,340,928	308,552	4.6
2020年3月期	5,983,075	297,809	4.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 296,113百万円 2020年3月期 285,586百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計一期末新株予約権一期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算定しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	54,800	△6.1	5,800	△9.5	3,700	△5.4	88.55
通期	108,700	△5.7	11,400	10.2	7,200	30.9	172.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	41,831,897株	2020年3月期	41,831,897株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	45,388株	2020年3月期	53,199株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	41,781,291株	2020年3月期1Q	41,776,111株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7
3. 四半期決算補足説明資料	8
(1) 損益の状況【単体】	8
(2) 貸出金等の状況	9
(3) 自己資本比率（国内基準）	10
(4) 有価証券の評価損益	11
(5) 預金・貸出金等の状況【単体】	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、経済・社会活動が停滞したことで国内経済は急速に悪化の様相を見せており、極めて厳しい状況にあります。下げ止まりつつあります。

個人消費は、感染症の影響により急速な減少が続いておりましたが、緊急事態宣言の解除に伴い持ち直しの動きがみられます。設備投資は、企業収益の減少や先行きの不透明感から弱含んでおります。輸出は、中国向けは持ち直しの動きがみられるものの、欧米向けは急速に減少しております。

当社グループの主要な営業地域である東海地方の経済におきましては、主要産業である自動車産業は、世界的な需要の減少により、生産は大幅に減少しております。ただし、国内外で新車需要の回復の兆しがみられることから、7月以降は回復が期待されております。

金融環境を振り返りますと、景気の悪化にも関わらず、株式市場は上昇基調が続き、日経平均株価は6月上旬には一時23,000円台を回復しました。ドル円相場は100円台後半で推移、また長期金利は0%を挟んだ動きとなりました。

このような金融経済環境のもと、当社は中期経営計画『一步前へ』（計画期間：2019年4月～2021年3月）の最終年度として、お客さま一人ひとりのニーズに合わせたサービスをお届けすることでお客さま・地域とともに成長できるビジネスモデルの確立を目指し、本部・営業店・グループ会社が一丸となり積極的な業務展開を図ってまいりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における財政状態につきましては、総資産が6兆3,409億28百万円（対前期末比3,578億53百万円増加）、純資産が3,085億52百万円（対前期末比107億43百万円増加）となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金4兆2,578億7百万円（対前期末比791億18百万円増加）、有価証券1兆3,392億95百万円（対前期末比498億27百万円増加）及び預金等5兆4,530億60百万円（対前期末比2,710億55百万円増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月8日に「2020年3月期 決算短信」にて公表しました、2021年3月期第2四半期連結累計期間及び2021年3月期通期の業績予想に変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期が不透明な状況であること等から、業績に及ぼす影響を合理的に算定することが困難な状況のため、業績予想には当該影響を織り込んでおりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
現金預け金	279,030	508,287
コールローン及び買入手形	4,890	7,883
買入金銭債権	3,151	3,043
商品有価証券	551	681
金銭の信託	4,983	4,995
有価証券	1,289,468	1,339,295
貸出金	4,178,689	4,257,807
外国為替	9,290	5,886
リース債権及びリース投資資産	79,071	78,762
その他資産	87,917	89,066
有形固定資産	33,662	33,512
無形固定資産	6,943	6,506
退職給付に係る資産	5,647	5,799
繰延税金資産	1,926	1,891
支払承諾見返	18,901	18,171
貸倒引当金	△21,035	△20,648
投資損失引当金	△15	△15
資産の部合計	5,983,075	6,340,928
負債の部		
預金	5,132,517	5,405,572
譲渡性預金	49,488	47,488
コールマネー及び売渡手形	4,897	19,393
売現先勘定	39,302	34,040
債券貸借取引受入担保金	86,430	97,687
借入金	274,337	317,761
外国為替	453	399
信託勘定借	980	1,012
その他負債	61,627	71,965
賞与引当金	1,787	38
退職給付に係る負債	3,604	3,616
役員退職慰労引当金	39	27
睡眠預金払戻損失引当金	299	221
ポイント引当金	888	916
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	7,558	11,911
再評価に係る繰延税金負債	2,151	2,151
支払承諾	18,901	18,171
負債の部合計	5,685,266	6,032,375

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
資本金	46,773	46,773
資本剰余金	37,834	37,834
利益剰余金	164,673	166,029
自己株式	△192	△164
株主資本合計	249,088	250,472
その他有価証券評価差額金	36,527	45,785
繰延ヘッジ損益	1,331	1,073
土地再評価差額金	2,504	2,504
退職給付に係る調整累計額	△3,866	△3,723
その他の包括利益累計額合計	36,497	45,640
新株予約権	165	150
非支配株主持分	12,058	12,288
純資産の部合計	297,809	308,552
負債及び純資産の部合計	5,983,075	6,340,928

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
経常収益	31,489	28,961
資金運用収益	16,175	12,905
(うち貸出金利息)	9,445	9,207
(うち有価証券利息配当金)	3,406	3,161
信託報酬	1	0
役務取引等収益	3,591	3,402
その他業務収益	841	1,469
その他経常収益	10,879	11,184
経常費用	25,458	25,179
資金調達費用	1,389	667
(うち預金利息)	301	186
役務取引等費用	1,936	1,772
その他業務費用	424	953
営業経費	12,356	11,956
その他経常費用	9,351	9,828
経常利益	6,031	3,782
特別利益	—	—
特別損失	52	26
固定資産処分損	50	26
減損損失	1	0
金融商品取引責任準備金繰入額	—	0
税金等調整前四半期純利益	5,978	3,755
法人税、住民税及び事業税	980	159
法人税等調整額	591	573
法人税等合計	1,571	732
四半期純利益	4,407	3,023
非支配株主に帰属する四半期純利益	246	198
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,161	2,824

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	4,407	3,023
その他の包括利益	△3,876	9,179
その他有価証券評価差額金	△1,735	9,294
繰延ヘッジ損益	△2,288	△257
退職給付に係る調整額	147	142
四半期包括利益	530	12,202
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	286	11,967
非支配株主に係る四半期包括利益	244	235

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書に追加情報として記載した新型コロナウイルス感染症の影響について、新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定に重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

貸出金の売却

当社は、2020年7月29日に保有する仕組貸出債権の一部を売却いたしました。

1. 貸出金売却の内容

(単位：百万米ドル)

約定日	受渡日	売却価額	帳簿価額	売却益
2020年7月29日	2020年8月14日	75	60	15

2. 損益に与える影響

当該貸出金の売却により、2021年3月期第2四半期において貸出金売却益約16億円（約定日の仲値による概算）を計上する予定です。

3. 四半期決算補足説明資料

※増減比較については、表上にて算出しております。

(1) 損益の状況【単体】

経常利益は、資金利益が減少したことなどにより前年同期比21億円減少して30億円となりました。また、四半期純利益は、前年同期比12億円減少して25億円となりました。

(単位 百万円)

	2020年3月期 第1四半期	2021年3月期 第1四半期	比較	2021年3月期 第2四半期予想
	A	B	B - A	
業務粗利益 (除く国債等債券損益(5勘定戻))	16,182 (15,644)	13,550 (13,101)	△2,632 (△2,543)	
資金利益	14,877	12,288	△2,589	
役員取引等利益	887	856	△31	
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	417 (538)	404 (448)	△13 (△90)	
経費	11,500	11,051	△449	
人件費	6,360	6,065	△295	
物件費	4,495	4,379	△116	
税金	644	606	△38	
実質業務純益(注)1	4,682	2,498	△2,184	
コア業務純益(注)2	4,143	2,050	△2,093	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	4,051	1,977	△2,074	
業務純益	4,682	2,498	△2,184	4,300
臨時損益	510	548	38	
①不良債権処理額	0	0	0	
貸出金償却	0	0	0	
②貸倒引当金戻入益	594	315	△279	
株式等関係損益	154	424	270	
株式等売却益	597	788	191	
株式等売却損	274	363	89	
株式等償却	168	0	△168	
その他臨時損益	△238	△191	47	
経常利益	5,192	3,046	△2,146	4,600
特別損益	△52	△25	27	
税引前四半期純利益	5,140	3,020	△2,120	
税金費用(注)3	1,282	460	△822	
四半期純利益	3,857	2,560	△1,297	3,200
(与信関係費用(①-②))	(△594)	(△315)	(279)	

(注) 1. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

2. コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

3. 「税金費用」には、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」の合計額を記載しております。

(2) 貸出金等の状況

◆リスク管理債権

【単体】

(単位 億円、%)

	2020年6月末			2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
破綻先債権額	16	△1	△17	17	33
延滞債権額	407	△7	△41	414	448
3カ月以上延滞債権額	0	0	0	0	0
貸出条件緩和債権額	123	2	1	121	122
合計	548	△6	△56	554	604
貸出金残高	42,817	786	1,751	42,031	41,066
貸出金残高比率	1.28	△0.03	△0.19	1.31	1.47

(参考) 部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合は下記のとおりであります。

(単位 億円、%)

	2020年6月末			2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
破綻先債権額	7	△3	2	10	5
延滞債権額	377	△7	△46	384	423
3カ月以上延滞債権額	0	0	0	0	0
貸出条件緩和債権額	123	2	1	121	122
合計	509	△7	△42	516	551
貸出金残高	42,778	784	1,765	41,994	41,013
貸出金残高比率	1.19	△0.04	△0.15	1.23	1.34

【連結】

(単位 億円、%)

	2020年6月末			2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
破綻先債権額	16	△1	△17	17	33
延滞債権額	408	△7	△41	415	449
3カ月以上延滞債権額	0	0	0	0	0
貸出条件緩和債権額	123	2	1	121	122
合計	549	△6	△56	555	605
貸出金残高	42,578	792	1,732	41,786	40,846
貸出金残高比率	1.29	△0.03	△0.19	1.32	1.48

◆金融再生法開示債権

【単体】

(単位 億円、%)

	2020年6月末			2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	88	△2	△16	90	104
危険債権	342	△7	△42	349	384
要管理債権	124	2	1	122	123
合計	554	△7	△58	561	612
総与信に占める割合	1.27	△0.04	△0.20	1.31	1.47

(注) 1. 記載金額は、単位未満を四捨五入して表示しております。
2. 自己査定結果に基づいた債務者区分により算出しております。

(3) 自己資本比率 (国内基準)

「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、OKBホームページ (<https://www.okb.co.jp>) に掲載しております。

【連結】

(単位 百万円、%)

(参考)(単位 百万円、%)

	2020年6月末	2019年6月末	2020年3月末
自己資本比率	8.27	8.46	8.16
自己資本の額	249,464	248,237	246,377
リスク・アセット	3,015,601	2,932,960	3,018,030
総所要自己資本額	120,624	117,318	120,721

【単体】

(単位 百万円、%)

(参考)(単位 百万円、%)

	2020年6月末	2019年6月末	2020年3月末
自己資本比率	7.86	8.05	7.76
自己資本の額	229,870	228,853	227,139
リスク・アセット	2,921,218	2,841,053	2,923,518
総所要自己資本額	116,848	113,642	116,940

(4) 有価証券の評価損益

【連結】

(単位 億円)

	2020年6月末			2020年3月末			2019年6月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	0	0	0	0	0	0	0	1	0
その他有価証券	655	729	73	524	635	110	656	693	36
株式	557	565	8	476	488	12	518	532	13
債券	32	45	12	36	48	12	107	107	0
その他	65	117	52	11	97	86	30	53	23
合計	656	730	74	524	636	111	657	694	37

【単体】

(単位 億円)

	2020年6月末			2020年3月末			2019年6月末		
	評価損益			評価損益			評価損益		
		評価益	評価損		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	△0	0	0	△0	0	0	0	0	0
その他有価証券	640	714	73	510	621	110	643	679	36
株式	542	550	8	462	474	12	504	518	13
債券	32	45	12	36	48	12	107	107	0
その他	65	117	52	11	97	86	30	53	23
合計	640	714	74	510	621	111	643	680	37

(5) 預金・貸出金等の状況【単体】

◆預金・貸出金の残高

(単位 億円)

	2020年6月末			2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
預金等(注)	54,823	2,720	3,252	52,103	51,571
うち個人預金	38,366	1,261	1,498	37,105	36,868
貸出金	42,817	786	1,751	42,031	41,066
うち消費者ローン	17,551	177	905	17,374	16,646

(注) 預金等には譲渡性預金を含んでおります。

◆個人預り資産の状況

(単位 億円)

	2020年6月末			2020年3月末	2019年6月末
		2020年3月末比	2019年6月末比		
投資信託	1,020	71	△106	949	1,126
生命保険(注)	4,592	27	156	4,565	4,436
公共債	410	31	131	379	279
外貨預金	310	11	36	299	274
合計	6,334	140	218	6,194	6,116

(注) 生命保険は、販売累計額であります。

上記の他、2020年6月末におけるOKB証券株式会社の預り資産残高は322億円であります。

以上